医学図書館情報コンセント設定マニュアル

2005年6月14日 医学図書館

1 はじめに

医学図書館では、2 階軽読書室およびグループ学習室に情報コンセントを設けております。ご自 身のノートパソコンを持ち込み、インターネットに接続することができます。

ご用意いただくもの

- ネットワーク (LAN) コネクターまたは LAN カードのついたパソコン
- LAN ケーブル (UTP ケーブル)
- 情報環境機構 教育用コンピュータシステムの利用コード (アカウント)。利用コードの取得
 については、情報環境機構 教育用コンピュータシステムの Web ページ

http://www.ipse.media.kyoto-u.ac.jp/getaccount.html

をご覧ください。

接続には、PPTP によるものと SSH ポートフォーワードによるものがありますが、ご自身の環境 に合わせてお選びください。

2 PPTP による接続

情報環境機構が 2005 年 6 月 1 日より試験運用をしている、PPTP(Microsoft Point to Pont Tunneling Protocol) による接続サービスを利用します。このサービスについては、情報環境機構の Web ページ

http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/announce/pptp-service.html

を参照してください。

2.1 ネットワークの設定

2.1.1 Windows XP の場合

以下は、Microsoft Windows XP Professional Service Pack2 での説明です。

Windows の [スタート] メニューから、[設定]--[コントロールパネル] を選択します。次に、コントロールパネルの中で、[ネットワーク接続] を選択し、ダブルクリックします。さらに、「新しい接続ウィザード」をダブルクリックします。

「新しい接続ウィザードの開始」が表示されたら、|次へ(N)をクリックします。



「ネットワーク接続の種類」では、「職場のネットワークへ接続する (O)」を選択し、 次へ (N)を

新しい接続ウィザード
ネットワーク接続の種類 オプションを選んでください。
○ インターネットに接続する(C) インターネットに接続し、Web をブラウズしたり電子メールを読んだりできます。
○ <>> ○ <>> ● ● ● ● ● ○ ● ● ● ○ ●
○ホームネットワークや小規模オフィスのネットワークをセットアップする(S) 家庭や小規模オフィスの既存のネットワークへ接続したり、新しい接続をセットアップします。
○ 詳細接続をセットアップする(E) シリアル、パラレル、または赤外線ボートを使用して別のコンピュータに直接接続します。またこのコン ピュータにほかのコンピュータから接続できるようにします。
(戻る(B)) 次へ(W) > (キャンセル

「ネットワーク接続」では、「仮想プライベート ネットワーク接続 (V)」を選択し、 次へ (N)を

クリックします。

新しい接続ウィザード
ネットワーク接続 職場でネットワークにどう接続しますか?
次の接続を作成します: 〇 ダイヤルアップ接続(<u>D</u>)
モデムや通常の電話線、または統合デジタル サービス通信網 GSDN) 電話線を使用して接続しま す。 ③ 仮想プライベート ネットワーク接続(V)
インターネットをとおして仮想プライベート ネットワーク (VPN) 接続を使用してネットワークに接続しま す。
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「接続名」を入力します。ここでは、"kuins-pptp"としました。 次へ (N) をクリックします。

新しい接続ウィザード	
接続名 職場への接続の名前を指定します。	Ì
次のボックスにこの接続の名前を入力してください。 会社名(<u>A</u>)	
kuins-pptp	
たとえば、職場の名前や接続するサーバーの名前を入力できます。	
(< 戻る(B))	次へ(11)> キャンセル

「パブリック ネットワーク」では、「最初の接続にダイヤルしない (D)」を選択し、 次へ (N)を

ク	リックします。
	新しい 接続ウィザード
	パブリック ネットワーク 必ず最初にパブリック ネットワークに接続するように指定できます。
	仮想接続を確立する前に、インターネットまたはほかのパブリックネットワークへの最初の接続を自動的に ダイヤルできます。
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「VPN サーバーの選択」では、"pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp"と入力し、次へ (N)をクリックし

ŧ	す。
	新しい接続ウィザード
	VPN サーバーの選択 VPN サーバーの名前またはアドレスを指定してください。
	接続するコンピュータのホスト名またはインターネット プロトコル (IP) アドレスを入力してください。
	ホスト名または IP アドレス (例: microsoft.com または 157.54.0.1)(<u>H</u>):
	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp
	〈戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「新しい接続ウィザードの完了」が表示されたら、必要に応じて「この接続へのショートカット をデスクトップに追加する (S)」にチェックし、「完了」をクリックします。



「kuins-pptp への接続」ウィンドウが表示されたら、「プロパティ」をクリックします。

kuins-pptp へ接続 🛛 🕐 🔀
ユーザー名(凹):
パスワード(<u>P</u>):
 □ 次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する ⑤: ● このユーザーのみ (!) ○ このコンピューダを使うすべてのユーザー(A)
接続(2) キャンセル ブロパティ(2) ヘルプ(1)

[全般] タブで、[宛先のホスト名または IP アドレス] の欄が "pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp" になって

いることを確認します。



[ネットワーク] タブで、[VPN の種類] が [自動] になっていることを確認します。 [この接続は 次の項目を使用します (O)] の欄で、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選んで [プロパティ (R)] をクリックします。

🕐 kuins-pptp プロパティ ? 🔀
全般 オブション セキュリティ ネットワーク 詳細設定
VPN の種類(<u>E</u>):
自動
この接続は次の項目を使用します(2):
図 - インターネット プロトコル (TCP/IP)
■ QoS バケット スケジューラ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンク共有
VMware Bridge Protocol
□ I Microsoft Żwk□ーカ田カライマント
伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロト コルです。
OK キャンセル

[IP アドレスを自動的に取得する] と、[次の DNS サーバのアドレスを使う(E)]を選択して、[優先 DNS サーバ(P)] に "10.224.253.1"を、[代替 DNS サーバ(A)] に "10.224.254.1"を入力して [詳細設定(V)] をクリックします。

インターネット ブロトコル (TCP/IP)のブロバ	🖅 ? 🔀		
全般			
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 ことができます。サポートされていない場合は、ネ 定を問い合わせてください。	さは、IP 設定を自動的に取得する 、ットワーク管理者に適切な IP 設		
● IP アドレスを自動的に取得する(Q)			
──○次の IP アドレスを使う(S): ────			
IP アドレス Φ:			
 ● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): 優先 DNS サーバー(P): 	10 224 253 1		
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):	10 224 253 1		
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	10 224 254 1		
	【詳細設定\\		
	UK 747271		

[TCP/IP 詳細設定] のウィンドウで [DNS] のタブを選択して、[DNS サーバーアドレス(使用順) (N)] の欄が "10.224.253.1" と "10.224.254.1" になっていることを確認してください。また、[プラ イマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する (P)] と [プライマリ DNS サフィックスの親 サフィックスを追加する (X)] を選択して、[この接続の DNS サフィックス (S)] の欄に "kuins.net" を入力して、[OK] をクリックします。



[インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティのウインドウでの [全般] タブの画面の、[OK] をクリックします。さらに、上で作成した接続のプロパティのウィンドウで [OK] をクリックし ます。

[マイコンピュータ] [コントロールパネル] [ネットワーク接続]で、上で作成した接続をダ ブルクリックします.

[接続] のウィンドウで, [ユーザ名(U):] と[パスワード(P):] の欄に、教育用計算機システムの利用コードとパスワードを入力し、[接続(C)] をクリックします。 必要に応じて[次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する(S)にチェックを入れ、[このユーザーのみ(N)] か、または[このコンピュータを使うすべてのユーザー(A)]を選択してください。



すると,"pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp に接続中"と表示されたウィンドウが表示されます。 続いて, ウィンドウの表示が"ユーザ名とパスワードを検証中…"に変わります。接続が正常の場合,タスク バーに VPN 接続用のアイコンが表示されます.これで接続完了です。

16:25

接続を終了するには、タスクバーの VPN 接続用アイコンをダブルクリックし、接続状態を表す

ウィンドウで [切断 (D)] ボタンをクリックします。

般詳細			
- 接続			
状態:			接続
新新行。 新聞			00:05:29
-動作状況			
	送信 ——	<u>-</u>	受信
バイト	2,452		485
圧縮:	0%		0%
エラー:	0		0
プロパティ®	切断(<u>D</u>)		

2.1.2 Windows2000 の場合

以下は、Microsoft Windows 2000 Professional Service Pack 4 での説明です。

Windows の [スタート] メニューから、[設定]--[コントロールパネル] を選択します。次に、コン トロールパネルの中で、「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択し、ダブルクリックします。 さらに、「新しい接続の作成」をダブルクリックします。

ネットワークの接続ウィザード	
K A	ネットワークの接続ウィザードの開始
	このウィザードを使うと、ほかのコンピュータやネットワークに接続できるよう になり、電子メール、Web ブラウズ、ファイルの共有や印刷などのアプリケ ーションが利用できるようになります。
18AS	続行するには [次へ] をりリックしてください。
IK A	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「ネットワーク接続の種類」では、「インターネット経由でプライベート ネットワークに接続する (V)」を選択し、 次へ (N) をクリックします。



「パブリック ネットワーク」が表示されたら、「最初の接続にダイヤルしない (D)」を選択し、 次へ (N) をクリックします。

「接続先のアドレス」では、"pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp"と入力し、次へ (N)をクリックします。



「接続の利用範囲」が表示されたら、「すべてのユーザ (F)」または「自分のみ (O)」のどちらかを 選択し、 次へ (N) をクリックします。



「ネットワークの接続ウィザードの完了」が表示されたら、必要に応じて「ショートカットをデ スクトップに追加する (S)」にチェックし、「完了」をクリックします。

ネットワークの接続ウィザード	
AN	ネットワークの接続ウィザードの完了
	この接続に付ける名前を入力してください(T):
a pro-	kuins-pptp
7 Para	この接続を作成してネットワークとダイヤルアップ接続フォルダに保存する には、「完了」をクリックしてください。
	この接続をネットワークとダイヤルアップ接続フォルダで編集するには、接 続を選択し、「ファイルコメニューの「プロパティ」をクリックしてください。
	🔲 ショートカットをデスクトップに追加する(S)
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

「kuins-pptp への接続」ウィンドウが表示されたら、「プロパティ」をクリックします。

	(AP)
	H
ユーザー名(山):	
パスワード(<u>P</u>):	******* □ パスワードを(保存する(S)

[全般] タブで、[宛先のホスト名または IP アドレス] の欄が "pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp" になって いることを確認します。

宛先のホスト名または) pptpO.kuins.kyoto-u.a	P アドレス(例: microsoft.com c.jp	または 123.45.6.78)(<u>H</u>)
最初の接続		
この仮想接続を確認 ネットワークに接続す	立する前に、まず最初にインター するようにできます。	ネットなどのパブリック
■ 別の接続に最終	JICダイヤルする(<u>D</u>):	
		<u></u>
	(

[ネットワーク] タブで、[呼び出す VPN サーバーの種類] が [自動] になっていることを確認しま す。 [この接続は次の項目を使用します (O)] の欄で、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選ん

で [プロパティ (R)] をクリックします。



[IP アドレスを自動的に取得する (O)] と、[次の DNS サーバーのアドレスを使う (E)] を選択して、[優先 DNS サーバ (P)] に "10.224.253.1" を [代替 DNS サーバ (A)] に "10.224.254.1" を入力して [詳細設定 (V)] をクリックします。

と設 ┃ ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネッ てください。	5場合は、IP 設定を自動的に取 ワーク管理者に適切な IP 設定	ー 得することがで を問い合わせ
◎ IP アドレスを自動的に取得する(@)		
		_
優先 DNS サーバー(P):	10 224 253 1	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	10 224 254 1	
	言羊糸	■設定(⊻)

[TCP/IP 詳細設定] のウィンドウで [DNS] のタブを選択して、[DNS サーバーアドレス(使用順) (N)] の欄に "10.224.253.1" と "10.224.254.1" になっていることを確認して、[プライマリおよび接 続専用の DNS サフィックスを追加する (P)] と [プライマリ DNS サフィックスの親サフィックス を追加する (X)] を選択して、[この接続の DNS サフィックス (S)] の欄に "kuins.net" を入力して、 [OK] をクリックします。

10.224.204.1				Ŷ
	追加(<u>A</u>)	編集(<u>E</u>)	削除(⊻)	
CP/IP が使用	可能になっている接続す	オペアに適用されます	0-011 008AAC10	
		s accession of a		
• プライマリおよ	tび接続専用の DNS t	ナフィックスを追加する	(P)	
● ブライマリおよ レーブライマ	tび接続専用の DNS t り DNS サフィックスの親	ナフィックスを追加する。 リフィックスを追加する。	(P) 5⊗	
● ブライマリおよ マ ブライマ ○ 以下の DNS	はび接続専用の DNS t ツ DNS サフィックスの親 S サフィックスを順に追加	ナフィックスを追加する !サフィックスを追加する !サフィックスを追加する 」する(<u>H</u>):	(P) 5⊗)	-
● プライマリおJ マ プライマ ○ 以下の DNS	はび接続専用の DNS t リ DNS サフィックスの親 S サフィックスを順にご追加	ナフィックスを追加する サフィックスを追加する リサスィックスを追加する コする(<u>H</u>):	ው \$፼	
● プライマリおJ 「 プライマ つ 以下の DNS	はび接続専用の DNS + リ DNS サフィックスの親 S サフィックスを順にご追加	ナフィックスを追加する。 1サフィックスを追加する 1する(<u>H</u>):	® ∞	Ĵ Į
● プライマリおよ 1 プライマ つ 以下の DNS	はび接続専用の DNS t リ DNS サフィックスの親 S サフィックスを順に追加 追加(型)	サフィックスを追加する。 サフィックスを追加する すする(日): 編集(①)…	(₽) 5 ⊗ 削除(<u>M</u>)	2 2

[インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティのウインドウでの [全般] タブの画面の、[OK] をクリックします。さらに、上で作成した接続のプロパティのウィンドウ [OK] をクリックします。

[マイコンピュータ] [コントロールパネル] [ネットワークとダイヤルアップ接続]で、上で 作成した接続をダブルクリックします.

[接続] のウィンドウで, [ユーザ名(U):] と [パスワード(P):] の欄に、教育用計算機システムの利 用コードとパスワードを入力し、[接続(C)] をクリックします。 必要に応じて [パスワードを保存 する(S)] にチェックを入れてください。



すると,"pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp に接続中"と表示されたウィンドウが表示されます。 続いて, ウィンドウの表示が"ユーザ名とパスワードを検証中…"に変わります。 「接続の完了」ウィンドウ が表示されますが、[今後、このメッセージを表示しない (D)] にチェックを入れ<u>OK</u>をクリックす ると、次回からは表示されません。



接続が正常の場合,タスクバーに VPN 接続用のアイコンが表示されます.これで接続完了です.

🚺 🖉 💆 🖉 🔧 😸 🔄 🌿 💷 🔰 16:26

接続を終了するには、タスクバーの VPN 接続用アイコンをダブルクリックし、接続状態を表す

接続 N##8·		1 7 /2
1八息· 維続時間:		194170 00:11:59
動作状況		
	送信 — 🎒 -	— 受信
<i>К</i> ИЪ	89,161	274,108
圧縮:	0 %	0 %
エラー:	0	8

ウィンドウで [切断 (D)] ボタンをクリックします.

2.1.3 MacOS X 10.2 以降の場合

以下は、MacOS X 10.3.9 の場合です。

「アプリケーション」の「インターネット接続」を起動してください。パネルに "VPN" があれば それをクリック、なければ「ファイル」メニューから「新規 VPN 接続…」を選択します。

000	一覧	
状況: 状況を取得不可		

「お使いのコンピュータは VPN 接続を行うように設定する必要があります。」というダイアログ が表示されます。「PPTP」を選択し、「続ける」をクリックします。

お使いのコンピュータは VPN 接続を行うように設定する必要があります。
設定を続けるには、設定する VPN の種類を選び、"続ける"をクリックします。選択する VPN の種類が分からない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
○ L2TP over IPSec • PPTP
(キャンセル) 続ける

「インターネット接続」のパネルに「VPN(PPTP)」が現われますので、「サーバアドレス:」に、 "pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp"と入力します。

[アカウント名:] と [パスワード:] の欄に、教育用計算機システムの利用コードとパスワードを入力し、 接続 をクリックします。

000	VPN(PPTP)	
UPN(PPTP)		
	РРТР	
設定:	その他	÷
サーバアドレス:	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp	
アカウント名:	allerine	
バスワード:	•••••	
	✓ VPN の状況をメニューバーに表示する	
中心・注意し		+ (+)
11.00 ・ 75321年		<u></u>

接続が成功すると、パネルの下の方に「状況: ***.***.***に接続しました」と表示され、接続時間が表示されます。 これ以降の通信はすべて VPN 経由となります。 VPN 接続を終了する場合は、「接続解除」をクリックします。

000	VPN(PPTP)	\bigcirc
	РРТР	
設定:	その他・	
サーバアドレス:	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp	
アカウント名:	a00001000	
バスワード:	••••	
	☑ VPN の状況をメニューバーに表示する	
状況: 接続時間:00:00	に接続しました 16 (注接続日本) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注	ŧ)

プロキシサーバの設定「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選択します。「シス テム環境設定」画面で、ツールバーの「ネットワーク」ボタンをクリックします。「表示:」から 「VPN(PPTP)」を選択します(環境によって異なる場合もあります)。

[TCP/IP] が選択されていることを確認し、DNS サーバの欄に、"10.224.253.1" と "10.224.254.1" を入力してください。

		1
「ぺてを表示 ディスプ	レイ サウンド ネットワーク 起動ディスク	
	場所:自動)
	表示: VPN(PPTP) 🛟)
	TCP/IP プロキシ	
IPv4 を設定:	PPPを使用 🛟	
IP アドレス:	20.000.001.5	
サブネットマスク:		
ルータ:	20.006.081.000	
DNS サーバ:	10.224.253.1 10.224.254.1	(オプション)
検索ドメイン:		(オプション)
IPv6 アドレス:		
	(IPv6 を設定)	(?)

さらに、[プロキシ]を選択し、「FTP プロキシ」「Web プロキシ (HTTP)」「Secure Web プロキシ (HTTP)」それぞれに、 "proxy.kuins.net: 8080"を設定します。そして「今すぐ適用」をクリック

0	۰ ۲ット ^۱ ۱۵ 🗖 🔈 🚱	7-2
すべ	くてを表示 ディスプレイ サウンド ネットワーク	起動ディスク
	場所:〔自動 表示:〔VPN(PPTP)	÷
0	TCP/IP	プロキシ
	設定するプロキシサーバを選択する: ✓ FTP プロキシ ✓ Web プロキシ (HTTP) ✓ Secure Web プロキシ (HTTPS) □ ストリーミングプロキシ (RTSP) □ SOCKS プロキシ □ Gonber プロキシ	Web プロキシサーパ proxy.kuins.net : 8080 パスワードが必要なプロキシ サーバを使用 パスワードを設定
	プロキシ設定を使用しないホスト とドメイン:	
	✓ 受動 FTP モード(PASV)を使用する	?

終了方法 「インターネット接続」を終了すると、「閉じる前に、この設定の変更を保存します か?」というダイアログが表示され、名前の入力が促されます。「kuins-pptp」など適当な名前をつ けて、「保存」をクリックしてください。

	閉じる前に、この設定の	変更内容を保存しますか?	
	保存しないと、変更内容は失	われます。	
別名	名で保存: kuins-pptp		
	保存しない	(キャンセル) 保存	\supset

次回以降は、「インターネット接続」で VPN を選択した際にすぐ接続できるようになります。

000	VPN(PPTP)	\bigcirc
	РРТР	
設定:	kuins-pptp 🗘	
サーバアドレス:	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp	
アカウント名:	a0003.000	
パスワード:	•••••	
	☑ VPN の状況をメニューバーに表示する	
状況: 待機中	接続	

2.2 Web ブラウザの設定

学内サーバに接続するだけでしたら、プロキシサーバの設定は必要ありませんが、学外のサイト へ接続する場合には、設定が必要となります。

2.2.1 Windows XP, Windows 2000 共通

Internet Explorer の場合 Internet Explorer の [ツール] メニューから [インターネットオプション] を選択します。[接続] タブをクリックし、「ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワーク の設定 (N)」に"kuins-pptp" があるのを確認し、 設定 (S) ボタンをクリックします。



「kuins-pptp の設定」ウィンドウで、プロキシ サーバーの項目で「この接続にプロキシ サーバーを使用する」にチェックを入れ、「詳細設定 (C)をクリックします。

kuins-pptp の設定	? 🛛
自動構成 自動構成にすると、手動 設定事項を確保するには 回設定を自動的に検出	による設定事項を <u>上書</u> きする場合があります。手動による 、自動構成を使用不可にしてください。 す <u>る(A)</u> 更用する(<u>S</u>)
7ドレス(<u>R</u>):	
プロキシ サーバー	
☑ この接続にプロキシ サ ⊗	ーバーを使用する (設定はほかの接続には適用されません)
アドレス(E):	ポート(①: [詳細設定(②)]
🗌 ローカル アドレス	こはプロキシ サーバーを使用しない(<u>B</u>)
ダイヤルアップの設定	
ユーザー名(山):	プロパティ(<u>(</u>)
パスワード(<u>P</u>):	
ドメイン(10):	
	OK キャンセル

"HTTP(H)", "Secure(S)", "FTP(F)" に、それぞれ "proxy.kuins.net: 8080" を設定します。「例外」には、"*.kyoto-u.ac.jp;*.kuins.net" と入力します。[OK] を 3 回クリックし、設定を保存します。

プロキシの	設定			? 🔀
	種類	使用するプロキシのアドレス		ポート
¢.≣	HTTP(<u>H</u>):	proxy.kuins.net	:	8080
	Secure(<u>S</u>):	proxy.kuins.net	:	8080
	FTP(<u>F</u>):	proxy.kuins.net	:	8080
	Gopher(<u>G</u>):		:	
	Socks(<u>C</u>):		:	
	🗌 すべてのプロ	トコルに同じプロキシ サーバーを使用す	<u>ଅ(ମ</u>)
_例外—				
	次で始まるアドレ	ノスにはプロキシを使用しない(<u>N</u>):		
	*kyoto-u.ac.jp;*kuins.net			
	セミコロン () を使	使用してエントリを分けてください。		
		ОК		キャンセル

Firefox の場合 メニューバーの [ツール] から [オプション] を選びます。



「オプション」ウィンドウで、「全般」欄の「接続設定」を選びます。「手動でプロキシを設定す る」にチェックを入れ、プロキシ設定情報を入力します。

"HTTP プロキシ", "SSL プロキシ", "FTP プロキシ"に、それぞれ "proxy.kuins.net"、ポート番

号には、"8080"を設定します。「直接接続するサイト」には、".kyoto-u.ac.jp,.kuins.net"と入力します。

インターネット接続の設定	
┌ インターネット接続時に利用す	るプロキシの設定
○ インターネットに直接接続	す る
○ このネットワークのプロキシ	を自動検出する
● 手動でプロキシを設定す	5
	🔲 すべてのプロトコルで同じプロキシを使う
<u>H</u> TTP プロキシ:	proxy.kuins.net ポート番号(P): 8080
<u>S</u> SL プロキシ:	proxy.kuins.net ポート番号(<u>O</u>): 8080
<u>E</u> TP プロキシ:	proxy.kuins.net ポート番号(<u>R</u>): 8080
<u>G</u> opher プロキシ:	ポート番号: 0
SO <u>O</u> KS ホスト:	ポート番号(工): 0
	🔿 SOCKS v4 💿 SOCKS v5
直接接続するサイト(<u>N</u>):	.kyoto-u.ac.jp,kuins.net
	例: .mozilla.org, .net.nz, 192.168.1.0/24
○ 次のファイルにより自動で	フロギンを設定する:
	OK キャンセル

OK ボタンをクリックします。

2.2.2 MacOS X

「ネットワークの設定」においてプロキシサーバの設定を行ないましたが、お使いのブラウザに よっては、ブラウザ側でもプロキシの設定が必要となる場合があります。

3 SSH ポートフォーワードによる接続

接続には、SSHのポートフォーワードという機能を実現するソフトをパソコンにインストール する必要があります。ここでは、"PortForwarder"というソフトウェアを例に説明します。このソ フトは、

http://www.fuji-climb.org/pf/JP/

からダウンロードします。あるいは、医学図書館で用意してあります CD-ROM にも収められています。

このマニュアルは下記の環境で書かれています。バージョン等の差異により若干デザインなどに 違いが生じることがありますので、ご注意ください。

パソコンの OS: Microsoft WindowsXP Professional SP2

Web ブラウザ: Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2 および Mozilla Firefox 1.0.4 SSH ポートフォーワード用ソフト: PortForwarder 2.5.0

Macintosh の場合は、3.5 章にて説明します。

3.1 PortForwarder のインストール

まず、ダウンロードした (もしくは CD-ROM 内の)"PortForwarder-2.5.0.zip"を展開します (zip 形式のファイルを展開するソフトが必要です)。展開先はここでは、C:\Program Files\PortForwarder にします。

同じフォルダ内に、メモ帳などで "config.txt" というファイル名で設定ファイルを作成します。 config.txt の内容は、

Host media_center HostName forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp User aXXXXXXX LocalForward 9130 www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080 Compression yes

としてください。aXXXXXXX の部分は、学術情報メディアセンター教育用計算機システムの利用コード (アカウント)です。

"config.txt" を作成したら、C:\Program Files\PortForwarder\PortForwarder.exe を実行 します。すると、以下の画面になります。

😵 PortForwarder 2.5.0		
<u>H</u> ost:		
media_center	-	
Config file: C:\Program Files\PortForwarder\co	nfig.txl	
Status: Not connected	<u>C</u> onnect	
Hide Automatically	Exit	

"Config File:"欄の をクリックして, configuration ファイルとして config.txt を選択します。 "Host:"欄に、"media_center"と入力するか、プルダウンメニューより "media_center"を選

択してください。

瑏 PortForwarder 2.5.0	
<u>H</u> ost:	
media_center	-
Config file: C:\Program Files\PortForwarder\co	nfig.tx1
Status: Not connected	<u>C</u> onnect
Hide 🔽 Automatically	E <u>x</u> it

初めて接続する場合には、以下のようなメッセージが表示されますので、 はい (Y) をクリック

してください。

PortForwarder 🛛 🕅		
2	The authenticity of host 'forward ipse media kyoto-u.ac.jp (130.54.12.130)' can't be established. RSA key fingerprint is Are you sure you want to continue connecting (yes/no)?	
	<u>(いいえい)</u> (いいえい)	

次に、以下のメッセージが表示されたら、OK をクリックします(初回のみ)。

PortForwarder 🛛 🗙		
(į)	Warning: Permanently added 'forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp,130.54.12.130' (RSA) to the list of known hosts.	
	(ОК]	

configuration ファイルで設定したユーザ ID に対するパスワードが要求されるので、パスワード を入力し、OK をクリックします。

PortForwarder	
@forward.ipse.media.kyoto-i	u.ac.jp's
ОК	Cancel

接続に成功すると、Status:が "Not connected" から "Connected" に変わります。PortForwarder のウィンドウを隠したいときは, Hide ボタンをクリックすると, タスクトレイにアイコンが表示 されます。

<u>A</u>utomatically のチェック欄にチェックを入れると、接続に成功したときにウィンドウが自動的 に最小化され、タスクトレイに収納されます。最小化した PortForwarder を元に戻すには,タスク トレイのアイコンをクリックして「Show」を選択します。

3.2 インターネットプロトコルの設定

Windows の [スタート] メニューから、[設定]–[コントロールパネル] を選択します。次に、コントロールパネルの中で、ネットワーク接続を選択し、ダブルクリックします。

「ローカル エリア接続」を右クリックし、プロパティを選択します。「デバイス名」はお使いのパ ソコンによって異なります。



「ローカル エリア接続」ウィンドウで、インターネット プロトコル (TCP/IP) を選択し、 プロパティ (<u>R</u>) をクリックします。

🚣 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 💽 🔀
全般 認証 詳細設定
接続の方法:
Accton EN1207D Series PCI Fast Ethernet Adapter
構成(_)
この接続は次の項目を使用します(2):
 ☑ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント ☑ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有
☑ QuoS パケット スケジューラ
伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
── 接続時に通知領域にインジケータを表示する(₩)
OK キャンセル

「IP アドレスを自動的に取得する」「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」にそれぞれ チェックを入れて、OK をクリックします。

インターネット プロトコル (TGP/IP)のプロパティ 🛛 ? 🗙		
全般代替の構成		
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。		
● アドレスを自動的に取得する②		
〇 次の IP アドレスを使う⑤:		
IP アドレス型:		
サブネット マスク(山):		
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):		
● NS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)		
び次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):		
優先 DNS サーバー(P):		
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):		
詳細設定⊻…		
OK キャンセル		

3.3 ブラウザの設定

3.3.1 Internet Explorer の場合

Windows の [スタート] メニューから、[設定]–[コントロールパネル] を選択し、[インターネット オプション] をダブルクリックします。

「インターネットのプロパティ」ウィンドウが開きますので、「接続」タブをクリックします。

インターネットのフロパティ ? 🔀
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンタ 接続 プログラム 詳細設定
ホームページとして使用するページは変更できます。 アドレス(R): http://www.lib.med.kyoto=u.ec.in/
現在のページを使用②) 標準設定② 空白を使用④
インターネットー時ファイル インターネットで表示したページは特別なフォルダに保存され、次回からは 短時間で表示できます。
Cookie の削除Ф ファイルの削除(E) 設定(S)
履歴 履歴のフォルダには表示したページへのリンクが含まれます。これを使用す ると、最近表示したページへすばやくアクセスできます。 ページを履歴(保存する日数)(X) 0 国際のクリア(H)
OK キャンセル 適用(A)

「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の LAN の設定 (L)... ボタンをクリックします。

สวงฐาสงหิตวินที่วิส
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
インターネット接続を設定するには、 し、しットアップ(1)をクリックしてください。
ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定(N)
<u>追加(D)</u>
フロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、
 ● ダイヤルしない(Q) ◇ ネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする(W) ○ 通常の接続でダイヤルする(Q) 現在の既定値: なし
ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 LAN の設定はダイヤルアップ接続には適用されません。ダイヤ・ ルアップには上の設定を選択してください。
OK

「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」ウィンドウ内の「プロキシ サーバー」で「LAN にプロキシ サーバーを使用する」にチェックし、「詳細設定 (<u>C</u>)... ボタンをクリックします。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 🛛 🕐 🔀
自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。
 □ 設定を自動的に検出する(A) □ 自動構成スクリプトを使用する(S)
アドレス(<u>R</u>):
・プロキシ サーバー ・ ・ 一 一 一 一 の い に プロキシ サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN し 後続には適用されません) 公
アドレス(E): ポート(T): 詳細設定(Q))
□ ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)
OK キャンセル

「プロキシの設定」ウィンドウ内の「サーバー」で、"HTTP"欄に使用するプロキシのアドレスとポートを指定します。

使用するプロキシのアドレス: localhost

ポート: 9130

プロキシの	設定 ? 🔀
-サ-バ- E	種類 使用するプロキシのアドレス ポート HTTP(H): localhost : 91301 Secure(S): : : : FTP(E): : : : Gopher(G): : : : Socks(C): : : : すべてのプロトコルに同じプロキシ サーバーを使用する(U): : :
例外	次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N):
	OK キャンセル

入力したらOK ボタンをクリックします。「ローカルエリアネットワーク (LAN)の設定」、「インターネットのプロパティ」ウィンドウでも続いてOK ボタンをクリックし、「コントロールパネル」を閉じます。

3.3.2 Firefox の場合



「オプション」ウィンドウで、「全般」欄の「接続設定」を選びます。「手動でプロキシを設定す る」にチェックを入れ、プロキシ設定情報を入力します。

HTTP プロキシ: localhost ポート: 9130

インターネット接続の設定			×
┌ インターネット接続時に利用する	るプロキシの設定 ―――		٦.
○ インターネットに直接接続	する		
○ このネットワークのプロキショ	を自動検出する		
● 手動でプロキシを設定する	5		
	🔲 ส่べัสดวัดห่อมส	同じプロキシを使う	
<u>H</u> TTP プロキシ:	localhost	ポート番号(P): 9130	
<u>S</u> SL プロキシ:		ポート番号(<u>O</u>):	
<u>E</u> TP プロキシ:		ポート番号(<u>R</u>):	
<u>G</u> opher プロキシ:		ポート番号:	
SO <u>C</u> KS ホスト:		ポート番号(工):	
	SOCKS v4 💿 S	50CKS v5	
直接接続するサイト(<u>N</u>):			
	例: .mozilla.org, .net.nz	192.168.1.0/24	
○ 次のファイルにより自動でプロキシを設定する:			
再読み込み①			
		OK キャンセル	
			_

OK ボタンをクリックします。

3.4 接続と終了

SSH の認証サーバに接続した状態で、Web ブラウザを立ち上げると、インターネットに接続できます。

利用後は PortForwarder も終了させます。Exitボタンをクリックするか、あるいは、アイコントレイにある場合には、右クリックして"Exit"をクリックしてください。以下のウィンドウが表示されますので、はい(Y)をクリックしてください。

PortForwarder 🛛 🛛
Do you really want to exit?

3.5 Macintosh の場合

3.5.1 MacOS X の場合

ssh での接続 MacOS X の場合、OS 標準で SSH が利用可能となっています。まず、"Terminal" で、

ssh aXXXXXX@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp

-L 9130:www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080

と入力します(実際には1行。aXXXXXX は、学術情報メディアセンター教育計算機システムの アカウント)。

000	Terminal — bash — 80x24	
Last login: Wed Ja	n 19 17:50:14 on ttyp1	5
h15:~ administrato ache.kuins.kvoto-u	r\$ ssh @forward.ipse.media.kyoto–u.ac.jp –L	9130:www-c
,,		
	メディアセンターのアカウント	

次に、パスワードを入力します。

000	Terminal — ssh — 80x24	
Last login: Wed Jan 19 17:5	0:14 on ttyp1	Z
Welcome to Darwin!		
h15:~ administrator\$ ssh 🗰	@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp -L 9130:www-c	
ache.kuins.kyoto-u.ac.jp:80	80	
@forward.ipse.media	.kyoto-u.ac.jp's password: 📕 パスワードの入力	

認証が成功すると下の画面のようになりますので、情報コンセントの利用が終わるまでこのまま にしておきます。

00	Terminal — ssh — 80x24	
Last login: Wed Jan 19 17:	50:14 on ttyp1	Z
Welcome to Darwin!		
h15:~ administrator\$ ssh 🐗	@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp -L 9130:www-c	
ache.kuins.kyoto–u.ac.jp:80	380	
@forward.ipse.medic	a.kyoto-u.ac.jp's password:	
Port forward only.		
You can't login to this se	ver.	
1		

プロキシサーバの設定 「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選択します。「システム環境設定」画面で、ツールバーの「ネットワーク」ボタンをクリックします。「表示:」から「内蔵 Ethernet」を選択します (環境によって異なる場合もあります)。

「Web プロキシ (HTTP)」にチェックを入れ、Web プロキシサーバ欄に, "127.0.0.1:9130" と入 力します。そして「今すぐ適用」をクリックします。

0 0	ネット	ワーク	\Box
きょう ディスプレー		起動ディスク	
TCP/I	場所: 自動 表示: 内蔵 Etherne P PPPoE AppleTa	t ・ alk プロキシ Ether	net
設定するプロキシサー	-バを選択する:	Web プロキシサーバ	
 FTP プロキシ Web プロキシ (H) Secure Web プロ ストリーミングブ SOCKS プロキシ Gopher プロキシ 	TTP) キシ(HTTPS) 'ロキシ(RTSP)	127.0.0.1 ロパスワードが必要が サーバを使用 パスワードで	: 9130 なプロキシ を設定
プロキシ設定を使用し とドメイン:	,ないホスト		
✓ 受動 FTP モード (PASV)を使用する		?
変更できないように	するにはカギをクリックし	ます。 アシスタント) (今すぐ適用)

その他 お使いのブラウザによっては、ブラウザ側でもプロキシの設定が必要となる場合があり ます。

利用を終えるときには、"Terminal"を終了させます。

3.5.2 MacOS 9.x 以前の場合

MacOS 9.x 以前の場合は、MacSSH などを利用します。MacSSH は、

http://pro.wanadoo.fr/chombier/MacSSH/SSH_info.html

からダウンロードできますので、予めパソコンにインストールしておきます (CD-ROM にも収 められています)。設定については、別紙 (「MacSSH(MacOS 9.x 以前)を用いたトンネリングの方 法」)を参考にしてください。